

令和7年度シラバス

視能訓練士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
眼薬理学		講義	宮崎 茂雄	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
視能訓練士は点眼薬を用いて眼科検査をすることがあります。また、様々な薬物治療を受けている患者と接することになります。【眼薬理学】では、臨床現場からの視点で、視能訓練士として、さらには医療従事者として必要な薬物に関連する知識を修得することを目的としています。				
授業の到達目標				
①点眼薬の投与方法、吸収経路、副作用が説明できる。 ②眼科検査で使用される自律神経作動薬の薬理作用、使用方法が説明できる。 ③代表的な眼科疾患治療薬、全身疾患治療薬が説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	ガイダンス 「くすり」の話			
2	創薬とジェネリック医薬品			
3	薬が効くメカニズムと投与方法			
4	眼科局所投与 点眼薬・眼軟膏			
5	点眼法			
6	自律神経と瞳孔作動薬			
7	その他の自律神経薬と抗緑内障薬			
8	小括（1）			
9	抗菌薬、抗ウイルス薬、ワクチン			
10	抗炎症薬、ほか			
11	その他の眼科治療薬（1） 注射薬			
12	その他の眼科治療薬（2） 点眼薬、検査薬			
13	主な全身疾患治療薬			
14	薬物中毒・薬物の眼科的副作用			
15	小括（2）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	定期試験のみで評価します。		
レポート・課題				
小テスト		理解度のセルフチェックのための小テストを講義ごとに実施します。		
平常点				
その他				
自由記載	講義内容に沿ったプリント資料を配布します。			
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
視能学 第3版		小林義治 他編	文光堂	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
点眼薬 クリニカルブック 第2版		庄司純 編著	金原出版	
点眼薬の選び方 第2版		石岡みさき 著	日本医事新報社	
自由記載				
備考				